

小さながんの早期発見をめざす



PET/CT 検査

【PET/CT 検査とは】

細胞はエネルギーとしてブドウ糖を使いますが、がんなどの腫瘍細胞は正常な細胞より多くのブドウ糖を消費します。そのため、体内のブドウ糖の行き先を調べることで、早期に腫瘍細胞を見つけるのが、PET 検査です。がんなどの腫瘍を見つける PET 検査と、体内を細かく撮影できる CT 検査を同時に行うことで、小さながんの早期発見をめざします。

PET でわかりやすいがん

肺・咽頭・喉頭・甲状腺・大腸・食道・膵臓・子宮・卵巣・乳など

PET でわかりにくいがん

脳・腎臓・膀胱・胃・肝臓など

わかりにくいがんについては、脳 MRI、超音波検査や内視鏡、バリウム検査など他の検査をあわせて行うことで発見できることがあります。



【検診の流れ】

1. お電話でお申込み
2. 問診票記入
3. 検査当日
 - ① 検査の 5 時間前から糖分を含んだ水分、ガム、飴、食事などはお控えください。血糖値が高いと正確な検査ができないことがあります。
 - ② 受付後に問診、身体測定、血糖測定を行い、検査薬 FDG を注射します。
 - ③ その後、全身に行き渡るよう 1 時間安静待機していただき、30 分かけて撮影していきます。
 - ④ 撮影後、体内のガンマ線が減少するまで休憩していただきます。

所要時間は受付から 3 時間程度を予定しております。他の検診とは別日の検査となります。

4. 結果送付

【注意事項】

- ・検査の精度をよりよいものにするため、検査前日・当日は運動や力仕事、カラオケなどを控えていただきます。
- ・放射線をつかった検査ですので、妊娠中もしくは妊娠した可能性のある方には行いません。
- ・空腹時血糖 200 mg /dl 以上の場合、診断能が落ちてしまいます。糖尿病のコントロールが出来ていない患者さんは、コントロールのうえ検査を行うことをお勧めします。

tel 029-846-3731（予防医療センター直通）

お申込み受付：平日 9:00～17:00